



共同編集  
 連室 道庁 全道 労政 自治本部  
 宣報 教支 情報 総支 札幌市  
 6西 3北 中央区 札幌市  
 (TEL) 231-4143  
 内線 33-611

No. 2131  
 2013年9月20日

「STOP泊原発の再稼働！  
 さようなら原発  
 北海道集会inいわない」  
 ◎とき 10月5日13時～15時  
 ◎ところ 岩内町フェリー埠頭緑地

# 2013賃金確定闘争 — 道人事業委員会勧告期のたたかい — 給与独自削減の「停止勧告」を行うよう強く求める — 人事委員会は明確な回答を示さず —



## 人事委員会交渉の要旨

**給料表改定、昇給制度、独自削減停止勧告について**  
 地公三者は、給料表などの引下げ改定は行うべきではないと指摘し回答を求めたが、人事委員会は「今しばらく時間を要する」との回答に止まった。一方、昇給制度の見直しなどについて「検討を進めている」と極めて不満な回答を示した。また、独自削減の「停止勧告」については「明らかな姿勢が示されなかったため、勧告を行うよう強く求めた。」  
 副知事交渉は総じて「道人勧を尊重することを基本として適切に対処する」との姿勢に止まったことから、地公三者は独自削減の即時停止を求めるとともに、継続課題である号俸増設や現給保障措置の取扱いなど、改めて強く申し入れた。地公三者は当面、10月上旬にも想定されている勧告に向けて、さらに交渉を配置し取り組みを強化していく。

**号俸増設・現給保障について**  
 5級最高号俸到達者の割合は当面

同程度で推移するとの分析結果を受けて、改めて地公三者は号俸増設を求めた。人事委員会は50歳台後半層の公民較差が大きく「現状では難しい」とし、「道職員の実態に留意しつつ国・他都府県の動向を考慮し対処」と回答。地公三者は、異常な状況を直視し早急な改善措置を講ずることと、現給保障措置の廃止を道に要請しないことを強く求めた。

**再任用制度の義務化・拡充**  
 これまでの再任用制度では諸手当が支給されず生活が困難になる状況を指摘し、勧告を行うよう求めた。人事委員会は「制度運用のあり方は重要な課題」としつつ、「任命権者の検討状況や人事院の考え方、他都府県の動向に留意し対応」と回答するに止まった。

**その他**  
 薬剤師・獣医師の初任給調整手当・初任給基準の改善について質し、人事委員会が人材確保に向けた処遇改善等については「当面の課題」と回答したことから、改善に向けた検討を進めるよう強く求めた。さらに子の看護休暇の対象を拡大して家族看護休暇の創設を求めたが、人事委員会は両立支援に対する環境整備に理解を示すも「現行を上回る措置は難しい」とした。

## 副知事交渉の要旨

### 勧告を尊重との認識

地公三者は人事委員会勧告への基本認識と要求書に対する道当局の考え方を示すよう求めた。道当局は、要求事項の多くは人事委員会勧告に関わるものとし、「人事委員会勧告を待って、それを尊重することを基本に対処する」との認識を示した。

### 独自削減措置圧縮・停止に真摯な協議を

地公三者は人事委員会から適正な給与水準を確保するよう要請を



受けていることを踏まえ、独自削減の停止を求めた。道当局は「大変厳しく受け止めている」と見解を示すに止まったことから、具体的な独自削減の圧縮・停止に向けた労使間の信頼回復と真摯な協議を実施するよう改めて強く申し入れた。

### 道財政と地方財政の確保に向けて

道財政について道当局は臨時財政対策債を含む普通交付税が当初見込みを38億円上回ったことなどを示すも、「なお40億円程度収支不足解消に向けた対応が必要」と回答した。地方財政確立に向けた国への働きかけについては「あらゆる機会を通じて全力を尽くす」との姿勢を示した。

### 号俸増設・現給保障について

号俸増設について道当局は、給料表にかかるものは人事委員会勧告を尊重し対処としながら、「職員の実態把握と実情は人事委員会に話す」と回答した。

現給保障措置について道当局は、「国や他府県の動向について

見極めたい」と不満な回答を示したため、独自削減が実施されていることなどを踏まえ廃止しないよう強く求めた。

### 昇給制度見直し

地公三者は高齢層職員を狙い撃ちした昇給抑制を行わないよう厳しく求めたが、道当局は「国や他府県の動向などを見極めて検討」と極めて不満な回答を示すに止まった。

### 再任用制度の義務化・拡充

人事委員会にも求めた再任用制度の義務化・拡充について検討状況を質した。道当局は勤務形態等のあり方について検討しているとし、諸手当は人事委員会の勧告等も踏まえ対処としたため、十分な交渉・協議と合意に基づき進めるよう改めて強く求めた。

### その他

地公三者は単身赴任手当の改善などについて人事委員会に働きかけるよう道当局に強く申し入れるとともに、臨時・非常勤職員の処遇改善を強く求めた。

団体  
生命  
共済

—団体定期生命共済—

きめ細かな  
保障を家計に  
やさしい  
掛金で!



団体生命共済等の

# 保険説明会

お気軽に  
ご参加  
ください

## 開催!



と  
き  
9月/24日・25日

両日とも昼休み 12:10~12:50

札幌総支部大会議室  
(本庁2F南側です)

◎当日は昼食をご用意しています。  
◎参加申込は総支部厚生局へ(Tel:011-231-4143 (直) 33-611)